

宣 言

皇紀二千五百九十五年所謂非常時の一年を迎へ皇國國際聯盟脱退の効力發生期日たる三月二十七日を目前に控へて茲に日本農民組合福岡市聯合會結成大會を開催するに當り混沌として形勢急迫せる四歐の國際情勢と各國ブロック強化經濟戰の過中^{交錯の}にありて皇國の國內狀態を見る時我等は正に慄然たらざるを得ざるものあり即ち多年其の害を正當なる社會進化の途上に流して之が發展を阻害し勤勞國民大衆を飢餓に苦しめしめる事によつてのみ一部財閥の私腹を肥さんとする資本主義の惡流は未だに我經濟界を壟斷して愈々横暴を極め一方之に逼隨して徒らに黨利を計り黨略に耽り目に國家國民なく全權に待する事玆期如爲に國運を誤り國憲を棄り恬として恥ぢざる既成政黨の横行は目に餘るものあり然も之等の矛盾惡徳に對する五、一五事件以下の國民的抗議に脅えた彼等

控遣せる似而非學國一致内閣たる岡田官僚現内閣の施政たるや之亦徒らに左顧右盼只々局面の彌縫并繼にのみ偷安し昨年以來の議會を通じて我等が十年の要求の一端を容れたるか如しと雖も未だ姑息にして狐疑逡巡して其の補救する處に遠きこと甚しきものあり此處に於て我等か運動の過去現在將來を通觀するに其の多年刻苦の努力は今や漸く政治的にも社會的にも認められ勤勞階級の生活解放と新日本建設の日は正に近き將來に在りと言ふべし此の時に當り我等は十年の素志の貫徹を期し皇國の内狀外勢に應じ益團結の力を固め乾坤一變昭和維新斷行の最後的戰線に進進せんことを誓ふ

右 宣 言 了

昭和十年三月二十五日

日本農民組合福岡市聯合會結成大會